

平成25年度施策評価表

作成年月 平成26年8月

分野名(章)	健康で互いに支え合うまちづくり	分野(章)番号	3
政策名(項)	保健・医療・福祉サービスの総合的な推進	政策(項)番号	IV
施策名(目)	介護保険の充実	施策(目)番号	④
担当課	保健福祉課	担当課長	谷津俊幸

1. 施策の基本方針

施策目的	<p>・保健・医療・福祉サービスを総合的に推進するため、介護給付費の適正化や抑制に取り組むとともに、介護予防に重点を置いた事業を実施し、介護保険サービスの充実と介護保険制度の安定化に努めることにより、町民が安心して生活できる環境づくりに寄与することを目的とする。</p>
------	---

2. 施策の現状分析

施策の概況	施策に対するニーズ等(具体的事項)		施策を取り巻く環境(社会環境, 国・県の動向等)					
	<p>・介護認定を受けるようになった原因をみると、加齢にともなう筋力低下が最も多い。 ・高齢化に伴い、認知症もしくは認知症と思われる方が増えてきている。 ・住み慣れた地域で安心して暮らすための、地域包括ケアの構築が必要に迫られている。</p>		<p>・介護保険制度創設以来13年間で、65歳以上の被保険者数は約1.4倍に増加するとともに、サービス利用者は約3倍に増加している。また、介護認定者数も約2.59倍に増加している。 ・団塊の世代が75歳以上となる2025年以降を見据え、国では法律の改正や整備が進められている。 ・予防給付のうち、訪問介護・通所介護について、介護保険制度の地域支援事業へ移行されることが進められている。</p>					

施策指標(成果指標)	指標の内容	達成度(上段:目標 下段:実績)							
		H23	H24	H25	H26	H27	H27目標	備考(他団体状況含む)	
主要	サービス受給者	目標			794人	772人	772人		
		実績	753人	794人	772人			772人	
		達成率			97%				
参考①	元気高齢者の割合	目標			82%	82%	82%		
		実績	80.1%	79.5%	79%			82%	(高齢者人口-介護認定者数)÷高齢者人口
		達成率			96%				
参考②	要支援認定者介護度維持率	目標			75%	75%	75%		
		実績	73.4%	71.2%	71.2%			75%	更新時要支援維持者数÷要支援認定者数×100
		達成率			95%				
参考③	2次予防事業対象者の維持率	目標			95%	95%	95%		
		実績	100%	95%	92%			95%	2次予防事業参加者維持数÷2次予防事業参加者×100
		達成率			97%				
参考④		目標							
		実績							
		達成率							

3. コストの推移(行政資源投入の状況)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度
		(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(当初予算)	(見込み)
事業費		1,404,624千円	1,538,286千円	1,655,687千円	1,554,425千円	1,347,398千円	1,347,398千円
財源内訳	国庫支出金	377,341千円	419,198千円	453,129千円	440,287千円	491,770千円	491,770千円
	県支出金	209,947千円	228,930千円	239,750千円	231,592千円	261,884千円	261,884千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	(うち過疎債)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	その他特定財源	430,673千円	461,920千円	491,033千円	468,635千円	84,017千円	84,017千円
	一般財源	386,663千円	428,238千円	471,775千円	413,911千円	509,727千円	509,727千円
従事者数	正職員	3.46人/年	3.41人/年	3.71人/年	3.71人/年	3.65人/年	3.65人/年
	臨時職員	2.60人/年	2.80人/年	2.80人/年	2.80人/年	2.80人/年	2.80人/年
人件費	正職員	23,296千円	23,255千円	25,188千円	25,188千円	24,782千円	24,782千円
	臨時職員	5,056千円	5,464千円	6,406千円	7,285千円	6,407千円	6,407千円
	退職給与引当金	3,000千円	3,190千円	3,373千円	3,373千円	3,320千円	3,320千円
	トータルコスト	1,435,976千円	1,570,195千円	1,690,654千円	1,590,271千円	1,381,907千円	1,381,907千円

4. 施策の評価

有効性の評価	施策成果の達成度	b	a達成度は非常に高い b達成度はやや高い c達成度はやや低い d達成度は低い
	[説明]		・元気高齢者の割合のほか、要支援認定者の介護度維持率や2次予防事業対象者の維持率をみると、いずれも95%を超えており、達成度は高い。
	施策成果向上の可能性	b	a可能性は十分ある bある程度可能である c可能性はあまりない d可能性はない
	[説明]		・今後、国で示している地域包括ケアの構築と地域支援事業の推進により、成果を向上させる可能性はある程度可能である。
	貢献度	a	a貢献度は非常に高い b貢献度はやや高い c貢献度はやや低い d貢献度は低い
[説明]		・効果的な介護予防事業を実施することで元気高齢者を増やすことや、適切な介護保険サービスを給付することにより、町民が安心して生活できる環境づくりに寄与するため、施策への貢献度はとても高い。	

5. 施策の課題

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・町に合った地域支援事業の推進と、地域包括ケアの構築に向けた取り組みが必要である。 ・元気高齢者を増やすための対策や、介護度を悪化させないための介護予防事業を強化する必要がある。 ・増えてくる認知症に対応する対策が必要である。
----	---

6. 施策の方向性

総合評価	この施策の事業費を「維持」して取り組んでいく	次年度以降方針	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携のもと新たに地域包括ケア推進会議を設置し、地域包括ケアシステムの推進を図る。 ・介護予防事業を継続して実施する。 ・高齢者見守りネットワーク事業への周知を図るとともに、認知症理解への啓発を行う。 ・介護保険制度に関する周知を継続して実施する。
------	------------------------	---------	--

【総合評価】 拡大、維持、縮小

なお、「総合評価」については、H26の事業費とH27の事業費を比較したのみの評価となりますので、「次年度以降方針」の内容とは異なる場合があります。
必ずしもこの事業費の比較の評価が事業内容に繋がるとは限りません。